

ハロー

発行・堺市赤坂台校区福祉協議会

〒590-01堺市赤坂台2丁5-1(箱館4)

☎0722-98-4500

*年4回発行 校区内全戸配布



お寿司、おでんを囲んで

ほのぼのの会 敬老節分昼食会

ボランティア・グループ「赤坂ほのぼの会」は、一月三〇日(土曜日)午前一一時から赤坂

台自治会館で、恒例の敬老節分昼食会を開催しました。

(土曜日)午前一一時から赤坂

出席のお年寄りは一七名。今年

の福を祈って豆をまき、ほのぼの会員の心づくしの手巻き寿司、大鍋のなかには熱々のおでん、カラオケあり笑いありの楽しい二時間。お年寄りのみなさんに喜んでいただきました。

今回から、堺市地域福祉活動助成金で購入していただいた大鍋、炊飯器、コンロなどを活用できたので、準備の手間がうんと省かれ、その分だけお年寄りのお世話が行き届いたように思います。あらためてお礼申し上げます。

お花見昼食会

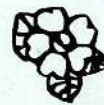
四月四日に

ほのぼの会の敬老お花見昼食会を、次のように行います。お楽しみにお待ちください。

●四月四日(日)午前一一時から

●会場は赤坂台公園

雨天の場合は中止
します。



「ほのぼのの会」
に、あなたの穴工
いている時間
を、お貸しいた
だけませんか。

お手伝いいただける方は、次のところまでご連絡ください。

◎ほのぼのの会代表・手拝康子さん(電話九八一五七一)

◎ボランティア企画委員会代表
上畑浩三さん(電話九九一五四三七)

◎福祉協議会事務局(電話九八一四五〇〇)

カーニバルは二月二日

なごしやかに新年交歓会

赤坂台校区福祉協議会恒例

の「新年交歓会」(総会)は、

一月三十一日(日)午前九時半

から、本会を構成する各団体

の代表約五〇名が出席して、

自治会館で開催されました。

まず為村会長が、昨年の活

動実績を報告し、今年も一層

の協力をお願いしたいと挨拶



しました。

この交歓会で決めることに

なっている「子どもカーニバ

ル」の日程については、本年

は一〇月第三週に市長選挙が

やかに交歓しました。

予定されていることを考慮し
て、一〇月二十四日(日)に開催
したい旨を提案、了承されま
した。

次いで、出席各団体から近

況や今年の抱負などが報告さ

れ、続いて立食パーティに移

り、今年の活躍を期してなご

やかに交歓しました。

ました。

残額から郵便料など事務的

経費五八八八円を差し引いた

六万九四〇二円は、堺市社会

福祉協議会に寄託しました。

その後、数人の方から、事

務局あるいは会長宅に礼状を

いただきました。

「素敵なお心遣い誠に有難

うございました。私にとりま

してとても心温まる賜り物で

した」。

「ご厚意は熱く胸にしみま

す」。等々。

金額の問題ではなく、地域

でお互いに支えあっているこ

うという心が、少しでもご理解

いただけたのでは……と、ス

タッフにも嬉しい歳の暮れで

した。

以上、概略ながらご報告い

たします。

ご協力いただいた皆様にご

から御礼申し上げます(S)。

赤坂台は二二万円

平成四年年末助けあい

「年末助け合い」は、堺市

社会福祉協議会の主唱で、毎

年全市的に行われています。

平成四年度は、全市で約一五

五〇万円の愛の募金が寄せら

れました。

うち一〇七三万円余が地域

直接配分に充当され、四七八

万円余が市社協に寄託されま

した。

赤坂台では、各自治会のご

協力により、三一万一一〇〇

円の浄財が寄せられました。

このうち二三万五八一〇円

を校区内配分に充て、身体障

害者(一級)・精神薄弱者(A)

・生活保護世帯・寝たきり老

人・高齢者クラブ・学童保育

児・保育園児を対象に、それ

ぞれ民生児童委員から贈呈し

連合自治会のページ

平成四年度を終え、
平成五年度を迎えるに当り

平成四年は、国内情勢では一層のご協力を心よりお願い
バブル崩壊による景気低迷が
続き、いまひとつ活気のない
一年でした。

海外では、各地での内戦、
アメリカ大統領選挙運動と良
きにつけ悪きにつけ話題の多
い一年でした。

連合自治会としましては、
各单位選出の幹事の皆様方と
共に、校区内住民各位の親睦
と連携を図り、よりよい生活
環境を作るべく努力して参り
ましたが、ご期待に添えなかつた
ことが多いのではと思つて
おります。

平成五年度も、新幹事各位
のご協力により、何分の努力
を致しますので、住民各位の

本年度は会則の定めにより
二期四年の任期を終える福士
副会長を始め、一期書記長、
一期副会長の徳永氏、書記長
海野氏、会計佐藤氏が、それ
ぞれ一期で退任します。

後任の人選は、役員として
適任と思われる方に交渉依頼
し、四月四日の定期総会席上
選任して頂くことになってお
ります。

為村会長は、平成五・六年
年度と、もう一期留任します
ので、新任役員ともども倍旧
のご協力をお願いします。

福士副会長、佐藤会計は、
会計監査人として、又、福士

副会長には、相談役として引
き続き連合自治会業務に側面
から協力依頼することになつ
ております。

平成五・六年度三役候補者
は、次の皆様です。よろしく
お願いいたします。

留任

会長 為村 収二郎
新任

副会長 小野島 紀一

同 小林 功

書記長 犬塚 孝義

会計 平山 隆義

平成四年度は、従来の行事
に加え、初めての活動として
環境対策委員会が、交通指導
員と共同で、各单位役員の方

のご協力をいただき、赤坂台
センターバス停留所を中心と

した地域の迷惑駐車をなくす
キャンペーンを、八月の酷暑

から、十二月末までの四か月
間の、日曜・祝日に実施しま

した。

キャンペーン中は、ほとん
どの方が、協力的で迷惑駐車
もなかったのですが、役員が
引き上げると、すぐ迷惑駐車
が並んでおつたのが、実態で
した。

迷惑駐車が原因で、昨年の
鴨谷台団地では、死者もでて
おります。

自分だけ良ければ良いと云
つた利己的な考えが、このよ
うな大事を引き起こしたので
す。

消火栓の前に駐車したり、
狭い道路の両側に駐車したり
している車は、期間中も見ら
れました。

運転者の交通マナーの向上
が、切望されます。

次年度も、迷惑駐車をなく
す運動は、各单位地域内にお
ける問題として、積極的に取
り組むように申し継ぐことに
しております。

学校週五日制に想う

為村 収 一 郎

昨年九月から学校の週五日制が開始、毎月第二土曜日が休日となりました。明治以来の週六日制が初めて改変されたわけです。

昨年九月から学校の週五日制が開始、毎月第二土曜日が休日となりました。明治以来の週六日制が初めて改変されたわけです。

しかし、ゆとりのある生活

我が国は、国際社会の一員として、労働時間の短縮とゆとりのある生活のために、他の先進国並みに週五日制に早急に移行すべきです。その一環として、とくに子どもたちが、いままで以上に家庭や地域社会において、よりゆとりのある生活を取り戻すことが目的であることには大いに賛成であります。

子どもを取り巻く環境がますます悪化しているなかで、学歴偏重、過度な受験競争、偏差値教育などに翻弄され、子どもにふさわしい生活が失

われている今日、子どもたちがゆとりのある生活を取り戻すことは、親たちを含めて社会全体の望みでしょう。

子どもたちの健全な育成を皆が望みながら、なにか割り切れない学校週五日制のスタートとなりました。

(赤坂台校区福祉協議会長)

あの人この人

赤坂台近隣センター駐車場 に入入りする自動車を、車椅子に乗って整理している方を、ご存じでしょうか。

今号には、この向井正美さん(四四歳)にご登場ねがいました。

向井さんは、昭和五七年バ

ブンと同時に赤坂台へ。「お客様に接する仕事ですから、つとめて朗らかにして良い印象をもってもらえるように、気を配っています」と言われるように、根っからの明るい性格、話にもまったく屈託がありません。



イクに乗って、休日には、岸和田の車椅子バスケットボールチーム「アルファ」で活躍されます。「いまは車椅子によるしか移動の方法がないのですから使える能力はしっかり鍛えた」とのこと。

なにか大切なことを教えられたような気がしました。

お住まいは百舌鳥西之町、奥さんと子供さん二人。毎日車で通勤しております。

故に会い 約一年間 入院、リハビリの甲斐もなく、両下肢の自由は回復せず、下半身不随のまま、身体障害者一級と認定され、車椅子生活に入られました。

ワープロ印刷などの仕事をを経て、近隣センター駐車場オ

赤坂台からも発表

モデル校区等実績発表会

二月十九日、堺市社会福祉協議会主催の平成四年度校区福祉委員会モデル校区等実績発表会(南ブロック)が、梅文

化会館で開催され、一二校区の関係者が出席しました。

今年度のモデル校区・活動推進校区の庭代台・晴美台・新松尾台・赤坂台・三原台の福祉委員会(赤坂台は福祉協議会)の代表が、それぞれの



活動実績を発表しました。

赤坂台からは、為村収二郎会長が、要旨以下のとおり報告しました。

赤坂台校区の福祉活動の重点は、青少年の健全育成と高齢化対策であり、前者のための毎年の「子どもカ

ーニバル」はすでに六回を重ねて子供と大人がともに参加する校区最大のイベントとして定着した。

高齢化対策のボランティア活動は、電話と訪問による独居高齢者の安否確認、季節ごとの敬老昼食会等。さらに高齢者同士やボランティア会員との世代間交流を進めている。

のり子さんがされました。

聴講した山内しげ子さん

の感想

行政の活動は、人々の基本的な生活を保障するために公平・画一的に行われるわけですが、住民のボランティア活動は、それと違って、人々が地域内で、より人間らしく、より生々と、よりよい人間関係を多くつくれるように、応援することであり、ここがボランティア活動の素晴らしいところだと、あらためて実感させられました。

校区在宅ボランティア実践講座

地域コーディネーターを

二月五日(金)午後一時半から、堺市社会福祉協議会主催の校区在宅ボランティア実践講座が市総合福祉会館で開催され、赤坂台からは福祉協議会の佐藤さん・山内さん、ほのぼの会の橋岡さん・岩崎さんが加しました。

講座の趣旨は、校区在宅ボランティア養成事業の一環として、今後必要となる地域コーディネーターの育成を呼びかけるというものです。「地域コーディネーターの育成をめざして」との講演を大阪薫英女子短大講師の筒井

まず関心のあることや、興味のあることから、一歩を踏み出すボランティア活動にするために、コーディネーターとしての福祉協議会のあり方を考えさせられた講座でもありました。



こたま

布団乾燥サービスは？

質問

近所におばあさんが独りで住んでいます。身体が弱く、布団が敷いたまままで湿っています。気が付いたときは外に干してあげていますが、なかなか行き届きません。何とかしてあげられませんか(一住民)。

回答

概ね六五歳以上で低所得の独り暮らしか寝たきりの方で、自宅での寝具の乾燥が困難な場合、市指定の寝具乾燥業者が、年四回訪問し、乾燥・消毒をしてくれる制度があります。詳しいことは民生委員(佐藤委員長・電話九八―四五〇〇)か、泉北福祉事務所(電話九九―五三二)に相談してください。(編集部)

福祉協議会構成団体紹介⑩

赤坂公園

愛護委員会

堺市では各校区ごとに公園愛護委員会を設け、市が管理する公園の整備や緑化を委託しています。

赤坂台には、赤坂公園はじめ、くわがた公園、赤坂第一

第一公園、一・二・四・五緑道などがあります。

愛護委員は、子ども会・自治会・老人会などから推薦され、堺市公園協会からの清掃協力金は、各所属団体の運営資金の一部となっています。

公園を大切にしましょう。(委員長 貝榊忠男)

活動をビデオに

堺市錦綾校区福祉委員会で、活動のありさまをまとめたビデオを制作しました。独居老人の集い・会食会、在宅老人の入浴・配食などボランティアグループの活動をホームビデオで記録、三〇分ほどに編集しています。今後、福祉委員会活動のPRに活用すること。(「堺社協情報」第四五号より転載)

半数は女性

― 改選の民生児童委員

三年毎の民生児童委員定期改選で新委員が誕生しました。堺市では八四九名のうち男性四一三名、女性四三六名で、女性委員が過半数。

今後三年間、市町村における地域福祉推進の中心となる担い手として活躍いただくことになっていきます。

編集余話

★ロシアのエリツィン体制が危ないから援助せよとの大合唱！ いささかゴーマンな言い草だ。ロシアのことはロシア人が決める。少々の援助金でロシア人の意思が変えられるなどは、思いあがりも甚だしい。★独仏いわく、ロシア経済が崩壊すれば難民が溢れ出るから困る(だから援助せよ)と。これまたロシア人をなめた話だ。おちふれたりとはいえ、この間まで横綱を叩いていた大国だ。誇りもあれば自惚れも残っている。生活が苦しいからとて簡単に祖国を捨てるものか。★現に我が日本人、敗戦後のどん底時代でも、国外に逃れて難民になろうとしたものなど、ほとんどいかなかったではないか。お互いこの島国にしがみついて生きてきたのだ。(M)